

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		体育レクリエーション事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	73124
総合計画	大項目	2 次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	2 誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり		根拠法令 個別計画等	社会教育法第22条				
	小項目	2 スポーツ・レクリエーションの推進							
	主要プロジェクト								
事業概要		体育・レクリエーション活動を通じて、住民のコミュニケーションを図るため、12公民館の各地区市民を対象として、体育祭や球技大会、レクリエーション講座を開催し、地域住民のコミュニケーションや、世代間のコミュニティの推進を図る。事業内容としてはソフトボール大会、野球大会、グラウンド・ゴルフ大会、体育祭、バレーボール大会、納涼祭、公民館まつり等を実施している。							
目的 ※何のために		体育・レクリエーション活動を通じて、住民の地域参加を図るため							
対象 ※誰・何を対象に		12公民館の各地区市民							
手段 ※どのように		体育祭や球技大会、レクリエーション講座を開催する。							
成果 ※何を求めるか		地域住民のコミュニケーションや、世代間のコミュニティの推進をはかる。							
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☒ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()							
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)	
本事業の 主な業務		・各公民館での体育祭の開催					・		
		・各公民館での球技大会の開催					・		
		・各公民館でのレクリエーション事業の開催					・		
		・					・		
		・					・		
		・					・		

2. 事業費(投入コスト) ※令和7年度は決算見込み額です。 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		公民館まつりの開催 体育祭の開催 球技大会の開催	公民館まつりの開催 体育祭の開催 球技大会の開催	公民館まつりの開催 体育祭の開催 球技大会の開催	公民館まつりの開催 体育祭の開催 球技大会の開催		
事業費	予算(現額)	6,996,000	10,318,000	10,440,000	0	0	
	決算額	1,654,567	6,729,888	6,284,417	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	1,654,567	6,729,888	6,284,417	0	0	
人件費	従事職員数(人)	0.05	0.05	0.05	0.12	0.13	
	人件費相当試算※	393,478	400,509	411,113	1,017,252	1,145,104	
総事業費試算		2,048,045	7,130,397	6,695,530	1,017,252	1,145,104	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	体育レクリエーション事業開催日数（H 2 2 から設定）	目標値	日	168.00	168.00	168.00	168.00		
		実績値	日	93.00	77.00	79.00	85.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			各公民館平均年間 1 4 回の開催を目標とし、 1 6 8 回を目標値とする。					
	実績値の算出式								
活動指標 2	うち体育祭開催日数（H 2 2 から設定）	目標値	日	12.00	12.00	12.00	12.00		
		実績値	日	0.00	6.00	8.00	11.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			各公民館年 1 回の開催を目標値とする。					
	実績値の算出式								
成果指標 1	体育レクリエーション事業参加者延数（H 2 2 から設定）	目標値	人	87,600.00	87,600.00	87,600.00	87,600.00		
		実績値	人	6,724.00	16,023.00	19,256.00	21,949.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			各公民館年間参加者数 7 , 3 0 0 人とし、 8 7 , 6 0 0 人を目標値とする。					
	実績値の算出式								
成果指標 2	うち体育祭参加者数（H 2 2 から設定）	目標値	人	36,000.00	36,000.00	36,000.00	36,000.00		
		実績値	人	0.00	8,040.00	9,639.00	12,318.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			各公民館年間参加者数 3 , 0 0 0 人とし、 3 6 , 0 0 0 人を目標値とする。					
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	C	各公民館における体育レクリエーション事業の開催日数（85日）は、目標値（168日）を大きく下回っている。コロナ禍を経て、事業の見直し等により、開催回数も低下したこと、また、いままでも各公民館で実施している市民体育祭、各種球技大会については、参加者がなかなか集まらないことから、事業の見直しや縮小を行っており、公民館によっては参加者がいないことから大会を中止している状況である。現在の市民のニーズに合わせた体育レクリエーション事業の見直しを行う必要がある。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	C	開催日数と同様に、体育レクリエーション事業の参加者延べ数（21,949人）は、目標値（87,600人）を大きく下回っている。また、体育祭参加者数（12,318人）についても目標値（36,000人）を大きく下回っている。指定管理者が地域関係団体と協議を重ね、体育レクリエーション事業の見直しを図る必要がある。
			評価者 生涯学習係長 玉井 一平

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	選手の確保が困難な体育祭を廃止し、新たにスポーツレクリエーション事業を実施するなど、各館では、地域団体の意見を取り入れながら事業の展開に努めている。
			評価者 生涯学習係長 玉井 一平